



2025 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名：株式会社 S R A ホールディングス
代 表 者 名：代表取締役社長 大熊 克美
(コード：3 8 1 7、東証プライム)
問 合 せ 先：執行役員管理本部長 松野 善方
(T E L 0 3 - 5 9 7 9 - 2 6 6 6)

2025 年 3 月期通期連結業績予想と実績との差異及び
特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2024 年 5 月 14 日に公表しました 2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の連結業績予想と実績との差異及び特別損失の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 3 月期通期連結業績予想と実績値との差異（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）
(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	49,500	7,300	7,350	4,600	365 円 49 銭
実 績 値 (B)	51,617	7,940	8,126	3,377	267 円 48 銭
増 減 額 (B-A)	2,117	640	776	△1,223	－
増 減 率 (%)	4.2%	8.7%	10.5%	△26.3%	－
(ご参考) 前期実績 (2024 年 3 月期)	47,125	6,907	8,575	4,584	367 円 82 銭

2. 差異の理由

当連結会計年度は、本業が好調に推移したことにより、「売上高」及び「営業利益」については、前年度実績及び業績予想値を上回る結果となりました。

また「経常利益」については、「為替差損」171 百万円が発生したものの、本業が好調に推移したことにより、業績予想値を上回る結果となりました。

なお、好調な販売事業が実績を牽引したことにより、「売上高」及び「営業利益」については、過去最高となりました。

一方、「親会社株主に帰属する当期純利益」は下記「3. 特別損失の計上について」に記載のとおり、前年度実績及び業績予想値を下回る結果となりました。

3. 特別損失の計上について

米中摩擦等による、中国経済の悪化・低迷等により、業績が悪化した融資先企業の債権につき、保守的に貸倒引当金繰入額 1,587 百万円を計上しました。また、当社の子会社が保有する投資有価証券のうち 2025 年 3 月期において、時価が簿価との比較において著しく下落したものが発生したため、投資有価証券評価損 210 百万円を計上しました。

その結果、特別損失は 1,812 百万円となりました。

4. 業績に与える影響

上記特別損失につきましては、本日公表の「2025 年 3 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上